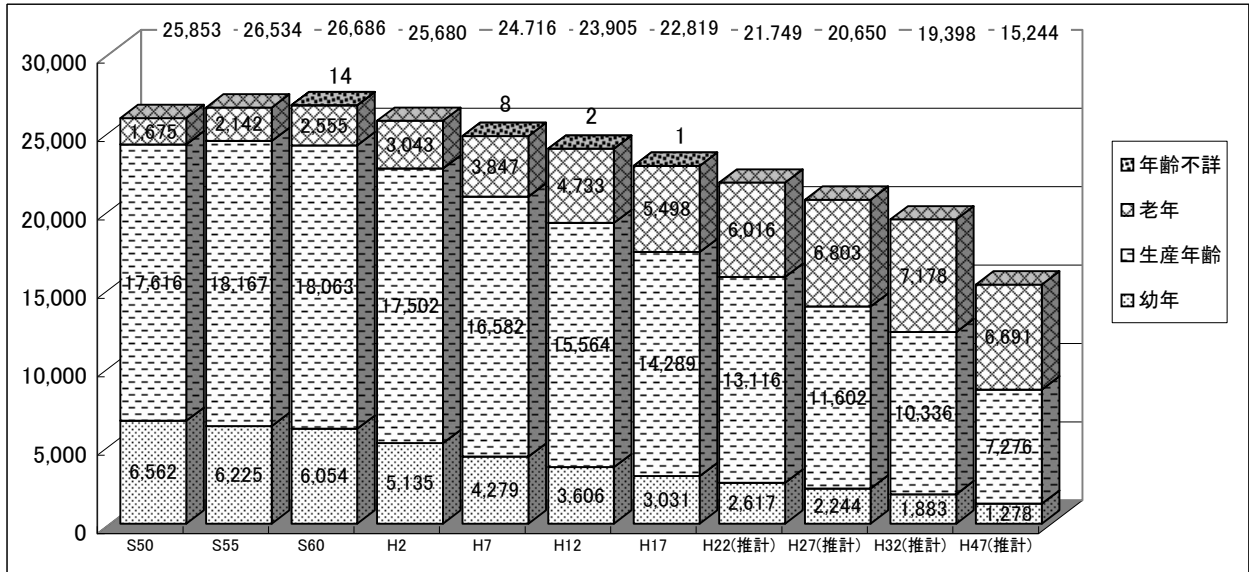


人口等の主要な指標について(国勢調査数値及び今後の推計)

1 総人口及び年齢3区分別人口

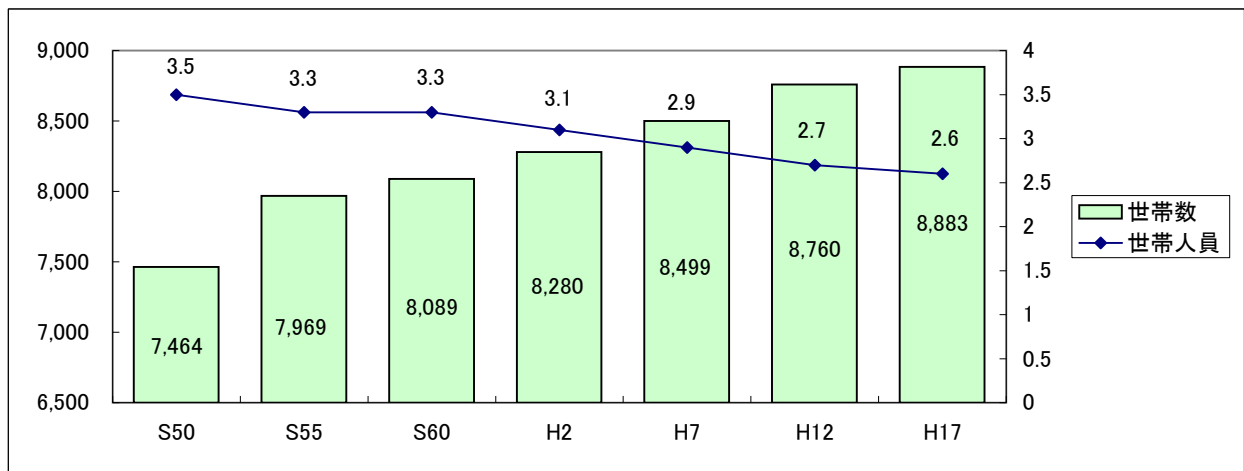
美幌町の人口は、昭和60年の26,686人をピークに減少が続いています。平成17年と昭和60年とを比較すると、幼年人口は約1/2に減少しているのに対し、老年人口は2倍以上増加しています。この傾向は今後とも続き、生産年齢人口の減少とともに、一層の少子高齢化が進むものと見込まれます。



※老年:65歳以上、生産年齢:15歳~64歳、幼年:0歳~14歳  
 ※推計値は、国立社会保障・人口問題研究所が平成20年12月1日現在で算出したもの。

2 世帯数及び世帯人口

1世帯当たりの人数は減少する一方、世帯数は増えています。



3 産業別就業人口

就業人口も、昭和60年をピークに減少が続いています。第1次産業の人口は、平成12年に2,000人を割り込みました。また、第2次産業は、平成12年から17年にかけて大きく落ち込み、3,000人を割り込みました。

